

コスト構造を把握し、経営改善へ導く！ 原価計算の基本と コストマネジメントへの活用法

研修目的

- ① 原価計算の基本を学び、コスト構造を把握する
- ② 経営改善に必要なコストマネジメントを習得する

対象者

- ・ 経理、財務部門の管理職や担当者
- ・ 企画、管理部門の管理職や担当者
- ・ 営業、総務、法務、製造等各部門の管理職や担当者

日 時：平成31年1月22日（火） 講 師：南公認会計士事務所
10:00～17:00
会 場：伊予銀行本店 南別館2F
「セミナールーム」
（松山市三番町5丁目10-1）

所長 公認会計士
みなみ としき
南 俊基 氏



セミナー内容

1. イントロダクション

- (1) コストマネジメントはなぜ必要か
- (2) 【問題】自社製造かアウトソーシングか
- (3) 管理会計の基本的な構造
- (4) 現状の把握から経営改善への対処法までの流れ

2. 原価の仕組み

- (1) 原価の構造的な理解
(変動費と固定費、見在目からの分解)
- (2) 変動費と固定費を分けると何が見えるか
- (3) 具体的な固定費、変動費の分解方法
- (4) 直接原価計算の仕組み

3. CVP分析とは

- (1) 損益分岐点とはいったい何か
- (2) 損益分岐点分析の具体的な手法
- (3) アウトソーシングはコスト削減につながるか
～CVP分析から見る現在の
経済環境下における企業の問題点～

4. 原価計算の基本

- (1) 原価計算とは
- (2) 材料費、労務費、経費の計算方法
- (3) 【問題】1個1,500円と10個5,000円では
どちらを購入すべきか
- (4) 製造間接費の考え方

5. 在庫の問題点

- (1) 在庫はなぜ問題を引き起こすのか
- (2) 在庫問題の解決の糸口
- (3) 在庫を急激に減らすとコストが上がるのか

6. 標準原価計算の基礎知識と活用法

- (1) 標準原価計算とは目標を持つこと
- (2) 目標管理の導入がコスト削減につながる
- (3) ムダの原因分析によるコスト削減
- (4) 標準原価計算を負担なく導入するには

7. 管理会計によるコストマネジメントのアプローチ

- (1) コストマネジメントはPDCAサイクルが基本
- (2) 現状の把握からコストダウンまでの道筋
- (3) 経営改善に役立てるコストマネジメントとは
- (4) ABC（活動基準原価計算）は原因からコストを見る
アプローチ
- (5) ABCを「いいとこ取り」するには

8. 【ケーススタディ】 ～A工業の管理会計～

- (1) 現状把握をする工程図の作成方法
- (2) 問題点を取りまとめる「問題点抽出シート」の作成方法
- (3) コストの発生構造を分析する「コストテーブル」の作成
方法

当日は電卓をご持参ください

南公認会計士事務所 所長 公認会計士 南 俊基 氏

早稲田大学政治経済学部経済学科卒業、慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了。監査法人トーマツにて、財務調査を中心に会社更生法監査、事業再編等を担当。その後、ソニーグループの経営戦略コンサルティング会社にて原価管理体制の構築、グループ会社再編等の財務戦略の立案、また財務省理財局にて財政投融資調査業務に従事。上場バイオベンチャーの役員を経て現職。メーカー、医療機関、バイオベンチャー等に対して、財務戦略、コスト管理、事業再編に関するコンサルティングを行っている。併せて、会計・財務等の企業研修を数多く手がけている。
公認会計士、税理士、日本証券アナリスト協会検定会員。

受講料

IRC会員 16,200円(税込)

会員以外 21,600円(税込)

※お1人あたり、含昼食代

お申込み方法

- ◆下記の申込書にご記入のうえ、FAXもしくはE-mailにてお申し込みください。Webサイトからもお申し込みいただけます。
- ◆開催日の前日までに請求書に記載している弊社口座にお振込みください。※領収書は発行致しません。
- ◆当日キャンセルの場合は、受講料は返金致しかねますのでご了承ください。なお、キャンセルの場合は前日の午後3時までにご連絡ください。
- ◆定員(40名)になり次第、締め切らせていただきます。
- ◆最少催行人数に満たない場合は開催を中止することがございます。
- ◆同業者の方は申込をお断りすることがございます。予めご了承ください。

松山市の助成金制度のご案内

松山市内に事業所を有する中小企業又は中小企業団体は、受講料の一部について補助を受けられる場合がございます。申請は研修日前日までに済ませてください。

詳細につきましては、松山市地域経済課へお問い合わせください。

【TEL:089-948-6783】

お申込み・問い合わせ先

株式会社いよぎん地域経済研究センター

愛媛県松山市三番町5丁目10-1

(伊予銀行本店南別館4階)

TEL:089-931-9705

FAX:089-931-0201

E-mail: seminar@iyoirc.co.jp(担当:渡邊、川尻、芳野)

受講申込書 (兼受講票)		平成31年 1月22日(火)開催		原価計算の基本とコストマネジメントへの活用法	
◆該当する方に○をつけてください。				IRC会員 ・ 会員以外	
会社名				修了証が必要な場合は右枠内に○をつけてください。→	
業種			取引店名	伊予銀行	支店
ご住所	〒				
ご連絡先	TEL:		E-mail		
	FAX:				
申込責任者	氏名 (所属 役職)				
受講者名	氏名	所属	役職	年齢	

※受講票は発行していません。本申込書は受講票を兼ねております。